



ボランティア ニュース

2019年6月号

No.341

大野子どもクラブ

「ビッグ・フィールド大野隊」



「遊ばせ隊」リーダーのみなさんと「見守り隊」の井上さん

～今、自分ができると
やってみたいことを～

子どもたちが

自ら考え

仲間と共に

活動する

『ビッグ・フィールド大野隊』
大野地域の小中学校の子どもたちが
地域の見守りの中で未来に向けて育っ
ています。
大野隊の子どもたちの活動、それを見
守る地域の見守りボランティアの思い
などを聞きました。

『ビッグ・フィールド大野隊』って？

コーディネーター 川田 裕子 さん

◎なりたち

平成14年、町行政と社会教育委員協働で開催した、手作りの生涯学習啓発事業「まちづくりは人づくり」での気づきを具現化するために「大野子ども体験活動・ボランティア活動支援センター」が大野市民センター内に開所されました。

支援センター主催の「お寿司作り講座」や、地域のみなさんの見守りの中で実施する「通学合宿」などに参加した子どもたちから「もっと活動を広げたい！深めたい！」とうれしい声が届きました。

◎「ビッグ・フィールド大野隊」誕生

平成16年5月、子どもたちの自発性、自主性を大切に関わる大人たちは「失敗することも学びのうち、じっと見守る」を合言葉に活動を開始。講座を発展させ、「長い巻きすし作り（最長記録45分）」に挑戦する『まきまきクラブ』や様々なイベント会場で清掃活動を行う『美化ピカ隊』。未就園児と遊ぶ『おもちゃのチャチャクラブ』が誕生。講演会の企画や地域のイベントなどで活躍してきました。

◎現在の主な活動は

・「遊ばせ隊」

東西小学校放課後子ども教室では、週2回宿題を終えた低学年にゲームなどを通じて、仲間づくりや思いやりの気持ちの大切さを教える「遊ばせ隊」が活躍しています。

・子ども記者クラブ『みらい2019編集局』

開所当初より発行している地域情報『みらい行事力レンダー』の編集やイラスト、校正、配布の段取りを大人の見守りの中で実施しています。

『お楽しみ会』『感謝の会』の企画運営

夏休み中の10日間集中で行う「宿題クラブ」の後「お楽しみ会」や、年度末、先生やお世話になった地域の方々をお招きして行う「感謝の会」の企画、運営をしています。

◎たくさん体験はボランティア活動のきっかけに…
子どもたちは自ら考え仲間と創り上げる様々な活動に、達成感や有用感を感じ一人ひとりの輝いて集まって行きます。見守る大人たちのチームワークを見ながら、リーダーシップだけでなく、メンバーシップの大切さも習得してくれています。

みらい2019編集局

子ども記者クラブ「みらい2019編集局」で編集、イラスト、情報収集を担当して作っています。



遊ばせ隊

さあ！遊ぼう！
「遊ばせ隊」
出動です！

大野西小「遊ばせ隊」
見守りボランティア 井上静子さん

西小放課後子ども教室は、毎週水・金曜日放課後、小学1～3年生が宿題や本読み、正しい箸の持ち方などに取り組んでいます。勉強をみてくれるのは、地域の見守りボランティアの人たち。勉強が終わった後は、4～6年生の「遊ばせ隊リーダー」の出番です。
リーダーの考えたゲームなどで低学年と一緒にいっぱい遊びます。誰もがリーダーになれるわけはありません。あいさつや小さい子の世話などの基本的なマナーだけでなく、箸の持ち方、くつひもの結び方や運動などの技術も身に付けています。リーダーはみんなのお手本になるので「約束ごとチェックシート」で自分の行動も確認しています。
子どもたちが学年を超えたつながりができ、地域の人と交流できるようお手伝いしています。



「本読みを聞いていたかい」
「じょうずに読めるようになったね」

出来上がった「みらい行事力レンダー」を地域に届けました。
「学校行事や地区行事などが載っていて助かります」と嬉しい声が聞かれました。



ボランティア学園

予告

小学1年生～6年生を対象に『ボランティア学園』を開催します。多くの人と交流、ふれあいの中で、楽しくボランティア体験をしませんか？

【体験内容】
・手話であそぼう！
・点字、アイマスク
・音訳（録音）を体験
・福祉施設を訪問
（洗心園・アダージョ）
・小さな夏まつり…
など
詳しいことは、学校で配るチラシをみてね

【問合せは…】
廿日市市社会福祉協議会大野事務所
電話（0829）55-3294